

# 国分寺市にふるさとをつくる会

195号 平成30年6月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-6-2-404

Tel : 090-6034-4616 Fax:042-324-2125

E-mail: shiraki @way.ocn.ne.jp

## 「多摩の自然を楽しく学ぶ会」

リーダー 冨村 隆子

平成28年5月の発足から3年目を迎えた

「多摩の自然を楽しく学ぶ会」です

今年も30余名の会員を迎えて、第一回目5月8日(火)八王子市の「長池公園・小山西裏公園」を実施致しました。

長池公園の周辺は多摩ニュータウンとして開発が進み、今では近代的な住宅地へと姿を変えています。かつては多摩丘陵の真中に位置する山間の農村でした。そのころの里山の自然を大切に残留して整備されています。

当時は農業用の溜め池であったという雑木林の間の静かな池の風情は、水面に映る新緑の樹影も美しく、のどかな山中の農村であった頃の風景を彷彿とさせられます。遊歩道を巡り、講師の原原重行先生の興味深い解説を聞きながら、足元に茂る様々な草花や樹木の観察の楽しさを堪能しました。

この会は多摩地域の自然・歴史・地形などを楽しく学び、種の保全：自然生態系の問題等を考え、次世代に豊かな自然の恵みを伝えていきたいと考えています。今年度は、5月～11月(8月休み)全6回を予定しております。



姿見の池

## 水環境に関する情報！

### 一武蔵野線湧水～姿見の池～

先般、水環境研究所長飯田照男氏の講話で、野川の水環境について、日頃疑問に思っていた、「湧水と施設」にかかわる興味深い話を聞く事が出来ました。

下図の施設は、平成3年の新小平駅が大量の地下水により、水没するという事故対策として整備され、平成14年3月に完了し、水環境の改善につながりました。

107本の集水管が設置され、地下水が抜き取られ、貯蔵タンクでポンプアップし、平均して、日量1,400トンの水が、姿見の池を経由して野川の源流に流れ込んでいます。

その結果、現在の清流が流れ小魚が生息、池では、留鳥のカワセミ・カルガモが、訪れる人を癒し、冬には、オシドリ・マガモ等多くの渡り鳥がやってきます。樹木・湧水・野鳥が“市民の憩いの場”を提供しています。近年、日蔭山の散策路も整備され、多くの親子連れが訪れています。(白木昭憲)

## コラム

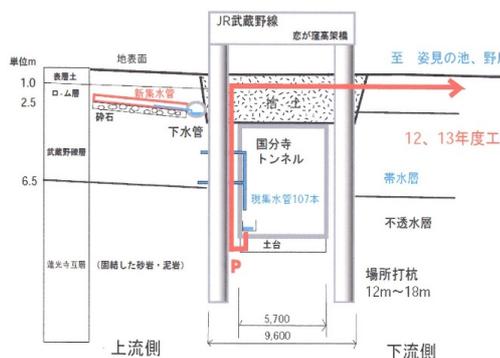
### ふるさとのむかしばなし

#### 「国分寺の石器時代」

今から70年ほど前まで、「8000年ほど前、縄文人は丸太船に乗って無人の日本列島にやってきた」という、日本列島に旧石器時代はなかったというのが定説だった日本考古学。それを覆したのが昭和24年に群馬で発見された岩宿遺跡だったそうです。

ところでその1年前、考古学に明るい市内の寺院の住職が、西恋ヶ窪の崖を通りかかったところ、本来あるはずのない地層から矢じりのようなものを発見し、大学の先生に調べてもらうため送りました。しかし、当時の考古学の定説から、机にしまってしまった先生、のちに岩宿の話が伝わってきて、思い出してあわてて調べた結果、旧石器時代のもつと判明、住職は大層悔しがり、先生は平謝りだったそうです。(つ)

湧水地区と武蔵野線及び国立支線国分寺トンネル



## 訃報

当会の創業者で、前理事長の前島征武氏が5月23日入院先の病院にて享年76歳でご逝去されました。

謹んで故人の冥福をお祈りし、ご報告申し上げます。

## 6月行事予定

- 6月2日(土)都市緑化を考える会  
”御岳渓谷ウオーク”  
9:30 JR青梅線・軍畑駅集合
- 3日(日)姿見の池ホテルの会 作業  
9:30 姿見の池
- 9日(土)ふるさとの会 合同幹部会議  
13:00 恋ヶ窪公民館
- 9日(土)ふるさとの会 通常総会  
15:00 恋ヶ窪公民館
- 9日(土)野川源流自然再生準備会総会  
16:10 恋ヶ窪公民館
- 12日(火)多摩の自然を楽しく学ぶ会  
9:30 JR武蔵五日市
- 13日(水)森の教室運営委員会  
9:30 恋ヶ窪公民館
- 16日(土)日吉町町内会定例会  
13:30 第五小学校ランチルーム
- 17日(日)森の自然塾  
8:30 西恋ヶ窪緑地(X山)中央
- 17日(日)環境ひろば  
10:00 国分寺市役所会議室
- 19日(火)美しい用水の会 設立総会  
15:00
- 20日(水)日吉町町内会  
防犯パトロール意見交換会  
13:00 第五小学校ランチルーム
- 24日(日)防災推進の街づくり仲間の会  
14:00 第九小学校図書室
- 24日(日)姿見の池ホテルの会 作業  
9:30 姿見の池  
14:00 会議 都営住宅集会所
- 27日(水)第九小学校総合学習  
9:35 第九小学校・エクス山
- 29日(金)会報配布準備  
13:30 恋ヶ窪公民館 (印刷は13:00~)
- (注)終了次第広報委員会
- 29日(金)多摩に歩く会会議  
15:00 恋ヶ窪公民館

特別寄稿

地震災害の問題点と対策 災害現地調査の現状と問題点

防災推進の街づくり仲間の会 植原 茂次

勤務の仕事が建設関係であり、国家公務員としての勤務であったため、自然現象や災害現象については専門的理解と知識が要請され、同分野の学識経験者、専門家等との接触が多かった。この経験の中から地震災害の実態と防災対策について、幾つかの教訓と、その現状を紹介してみたい。しかし、問題の全容は限られたものであり、一般的な内容では無いことをご理解頂きたい。地震災害については、我が国ばかりではなく、海洋地殻の押しよせる日本海溝、南米から北米大陸西部、インドネシア列島南部などで頻発し、関係する国々の大きな災害となっている。プレートテクトニクス理論による海洋底地殻の沈み込み理論など、地震の発生機構は良くこの大陸周辺等での地震発生を説明しているが、地震予知のための情報は未だ確実に得られていない。

我々の研究所は、首都圏直下の地震予知の為に、最初は4カ所の深さ3000mにおよぶ深層の観測井による地震、傾斜等の観測を始めたが、更に精度を上げるために、深さ2000m級の観測井を20カ所に涉って建設し、テレメーターによるデータ収集を行った。更に、駿河湾周辺の地震発生の可能性に関して、深さ200m深度の地震観測施設を20km程度の観測点配置となるよう整備した。これを手始めに、各地の観測網を全国的に配置し、関係各機関とも連携して、データの交換を促進した。その数は1200点をこえている。観測の地震動は強震計、高精度の波形、長周期地震動等の地震波形、地殻の伸縮及び傾斜等が観測され、各地震毎にその特徴が解析されている。

国土地理院は宇宙からのGPSデータから、地殻の変動量を解析し、測量結果とも照合しており、地震による

地殻変動を明らかにしている。最近では、東日本大震災後、沿岸海域部の地震活動にも観測網を広げ、津波の発生や地震発生の予知に役立てようと関係機関が観測網の建設に努力している。

地震予知に関しては、専門家間で確実に公表することに疑問が生じており、当然あまり明確には公表することは避け、今後、何年間で確率的には何%位といった表現とか、特殊な地殻活動を公表し、一般に注意を喚起する方針に変わってきている。

地震災害で、津波は東日本災害で明らかのように、防災上は最も警戒すべきであり、其の遡上高さ、時間的な余裕も場所により大きく異なり、何回も繰り返すことから、海岸堤防の位置、天端高さに注意する他、避難方法・時間にも検討が必要である。その推定には今後更なる調査・研究するべきことが多い。建造物の耐震性の確保も重要である。基礎から上部構造に至る耐震性は最近大型の耐震実験により解明されつつあるが、それ等の成果を十分取り入れなければならない。

地滑りや崩壊地の問題、軟弱地の基礎崩壊や土地の不陸など、家屋新築の前提条件を等閑にしないことも大切である。震災の地域の全貌を描くには、衛星の多バンドの画像を、災害前後のものを併合して使うと良い結果が得られる。1984年の長野県西部地震による、御嶽山の崩壊災害では、国産の衛星MOS-1のMESSRデータを使って、山頂から崩壊した土石流の分布を精度良く地図上に描くことが出来た。

土砂災害のみではなく、洪水氾濫災害、火山噴火災害、火山の熱測定、海洋汚染状況、海水面の熱測定、森林被害状況など、災害あるいはそれに伴う植生被害等の分布、検出等に有効に利用可能である。

新年度の自然塾が始まりました

森の自然塾 近江 吉郎

5月20日から新しいメンバーでスタートしました。前年から続けての方3名、国分寺市以外の方1名、を含め43名で、そのうち1年生が14名です(32%)。市内では9つの小学校から参加がありました。エックス山に始めて来たという人が随分多く、市内全域から参加いただいている印象です。

今回のテーマは「木の高さを測ってみよう」、「木の年齢を測ってみよう」。「X山の自然を見つめよう」でした。高さを測り、樹齢を推定しました。エックス山の中を散策し自分の気に入った草木や関心のある草木を見つけ鉛筆で描きました。

私は一年生チーム担当でした。まだ習っていないレベルの算数の計算がありましたが一生涯懸命取り組んでいました。高い木や年代ものの木を探したり、枯れてしまった木をみつけたり、自分だけの木や草を見つけ写生し愛称も付けました。初日でしたが準備体操やエックス山の歌にも楽しく参加、ノリ良く打ち解けてくれたと思っています。

多数の親子に参加いただきスタッフとして不十分で反省点もありました。参加者の声に耳を傾け、お父さんお母さんも一緒に楽しめて、自然を満喫出来る時間を一緒に過ごせたら良いなと思っています。



伝言板  
森の自然塾

6月17日(日)に行います。  
「葉っぱの勉強」と「草笛を作って鳴らします」  
集合はX山に9時20分、雨天でも行います。  
雨天の場合は受け付け後九小に移動します。(上履き持参ください)  
【エックス山で親子で草笛挑戦、歓迎です】

知事登録

般-24第118003号

一般建築お引受

田中工務店

八王子市美山町1847-1

電話 042 (651) 1285

FAX 同

エックスやま

本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠

(長野県下伊那郡出身)

信州の自然を取入れています

建築コンサル

(ふるさとの会会員無料相談)

賛助会員 文京区向丘1-5-7

(株)大気一級建築士事務所

電話 03-3812-6236

FAX 03-3812-6623